

ほけんだより

インフルエンザ特集号2



蟹江町蟹江小学校

保護者向け

2018. 2. 14

今年のインフルエンザは例年と違う症状も!

全国的に過去最高のインフルエンザ罹患者数であると報道がなされています。蟹江小学校でもインフルエンザにかかる人が増えています。インフルエンザの型は、「A」型・「B」型が混在しており、既に両方の型に罹患している児童もあります。

インフルエンザの症状と言え、急な高熱や寒気、体がだるいなどですが、今年のインフルエンザは異なる症状もあります。なんとなく体がだるい、微熱(37.0度前後)、咳や咽頭痛のみでもインフルエンザと診断されたり、逆に40度の高熱でも何回検査してもインフルエンザ陽性とはならなかったりしています。この三連休中に39.0度以上の高熱が出た後、一度解熱し咽頭痛や頭痛のみだからと登校し、その後インフルエンザと診断された児童もあり、感染拡大しています。

あうちの方へ

- 登校の段階で発熱状態ではない場合や微熱の場合などでも体調不良の場合は、しばらくおうちで経過を見てから登校させてください。無理をして登校し、すぐに早退となる場合、学校は集団生活の場でするので感染拡大の恐れもあります。
- 学校で急に体調が悪くなり、保護者連絡をさせていただく場合、保護者の方に連絡がとれない場合があります。「保健調査票」の緊急連絡先に記載されている電話番号に変更があったり、職場が変わられたりした場合は、連絡帳等を通して、学校にお知らせください。
- 感染予防や感染拡大防止のために、マスクの着用を奨励しています。各ご家庭で使い捨てマスクをご用意いただき、お子様に着用させていただけると有り難いと思います。よろしくお願いします。

かぜ・インフルエンザの予防について

- 1 人混みを避ける。(出かける必要がある場合はマスクの着用を!)
- 2 手洗い・うがいをしっかりとる。
- 3 睡眠を十分にとる。
- 4 好ききらいせず何でも食べ、バランスよく栄養をとる。
- 5 部屋の換気や湿度に気を配る。

